

## 第 14 回技術研究会の開催について

当機構、鉄道建設本部では、毎年技術研究会を開催しています。本年度は下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

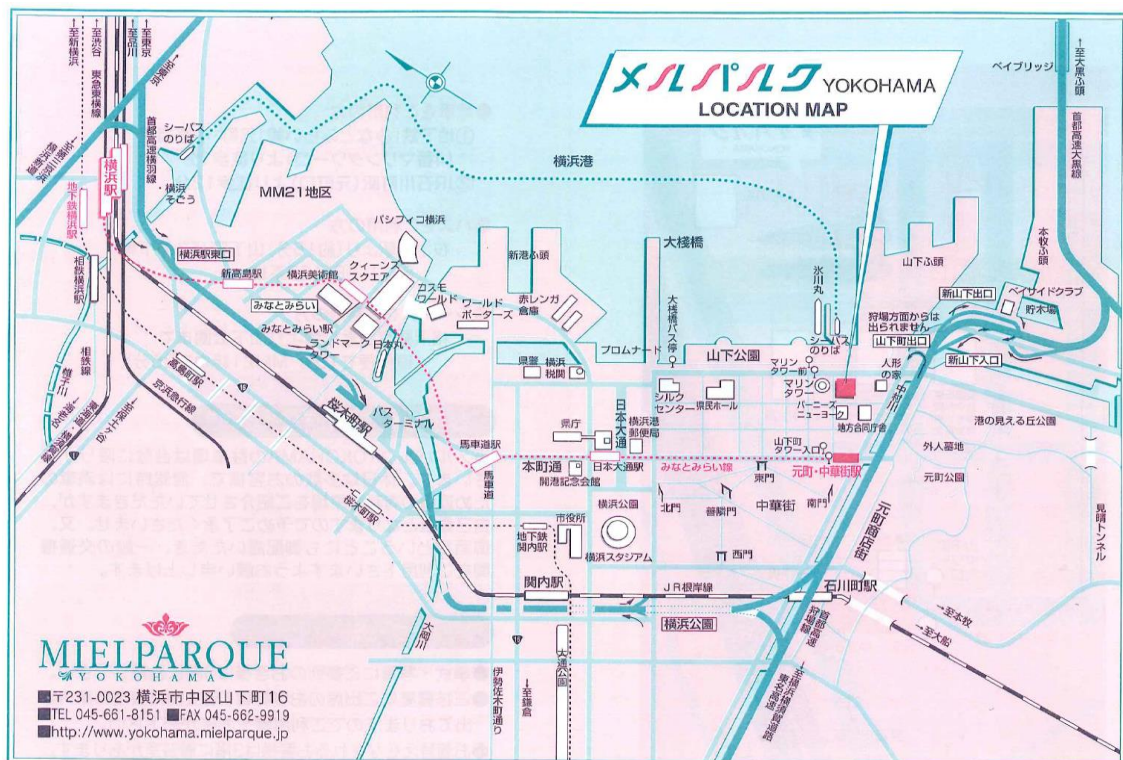
### 記

- 開催日時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 10:00 ~ 17:40  
平成 28 年 10 月 6 日 (木) 10:00 ~ 17:00

- 内 容 別紙のとおり

- ・当機構職員による講演
- ・特別講演「CIMによる建設生産・管理システムの変革」  
大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー専攻  
教授 矢吹 信喜 氏

- 場 所 メルパルク横浜 2F エトワール/シェリーの間(旧 Fuji Hoei の間)  
みなとみらい線元町・中華街駅徒歩約 1 分(4 出口「マリンタワー口」)



問合せ先

鉄道・運輸機構 鉄道建設本部 計画部 計画課  
Tel.045-222-9055 担当:藤川

# 第14回技術研究会 次第

平成28年10月5日(水)～10月6日(木)  
 メルパルク横浜 エトワール/シェリー(2F)(旧:Fuji Hoei)  
 神奈川県横浜市中区山下町16

【一日目】 10月5日(水)			
時間	分類	講演題目	講演者
10:00～10:10		あいさつ	鉄道建設本部長
① 10:10～10:45	トンネル	鋼製地中連続壁の大規模施工における課題とその対応 －相鉄・東急直通線、新綱島駅(仮称)－	東京支社 綱島鉄道建設所 田久 智行
② 10:45～11:20	企画	新幹線等の駅利用環境の評価に関する調査	東京支社 計画部調査第二課 増田 康男
③ 11:20～11:55	電気	架線電圧20kV/25kV切替手法について －北海道新幹線(新青森・新函館北斗間のうち共用走行区間)－	東京支社 電気第三部変電課 白川 貴久
11:55～13:20	昼食		
④ 13:20～13:55	トンネル	寒冷地トンネルの凍害対策 －北海道新幹線、新函館北斗・札幌間－	北海道新幹線建設局 工事第五課 高木 康成
⑤ 13:55～14:30	橋りょう	急流河川内における大規模仮締切工の設計・施工 －北陸新幹線、手取川橋りょう－	大阪支社 小松鉄道建設所 上村 将也
⑥ 14:30～15:05	機械	寒冷地における大規模蒸気設備の設計・施工 －北海道新幹線、函館総合車両基地－	東京支社 設備部機械第三課 野口 健治
15:05～15:20	休憩		
⑦ 15:20～15:55	トンネル	産業廃棄物処分場直下を通過する山岳トンネルの設計・施工 －九州新幹線、武雄トンネル－	九州新幹線建設局 武雄鉄道建設所 神田 大輔
⑧ 15:55～16:30	建築	新幹線高架上家の地震応答予測手法の検討	大阪支社 計画部建築課 松谷 大樹
⑨ 16:30～17:05	用地	委任の終了と認可地縁団体の登記特例制度による多数共有地の取得 －北海道新幹線、新青森・新函館北斗間－	北海道新幹線建設局 用地第三課 岡田 光平
⑩ 17:05～17:40	橋りょう	玉石層を含む扇状地河川におけるニューマチックケーソンの施工 －九州新幹線、郡川橋りょう－	九州新幹線建設局 大村鉄道建設所 河合 ひろみ

【二日目】 10月6日(木)			
時間	分類	講演題目	講演者
⑪ 10:00～10:35	トンネル	多量湧水区間における山岳トンネルの施工 －北海道新幹線、村山トンネル－	北海道新幹線建設局 北斗鉄道建設所 石川 大輔
⑫ 10:35～11:10	用地	都市部レストランの建物移転についての総合的検討 －九州新幹線、諫早市内－	九州新幹線建設局 用地第三課 高畑 陽馬
⑬ 11:10～11:45	トンネル	トンネル覆工用高充填コンクリートの開発 －北陸新幹線、新北陸トンネル(奥野々)－	大阪支社 敦賀鉄道建設所 若林 功起
⑭ 11:45～12:20	企画	整備新幹線の事後評価について －東北新幹線(八戸・新青森間)、九州新幹線(博多・新八代間)－	本社 新幹線部新幹線第一課 森井 健之
12:20～14:00	昼食:審査		
14:00～14:50		【特別講演①】 青函トンネルと鍋立山トンネル －着工から完成まで25年－	本社 新幹線部 参与 秋田 勝次
14:50～15:00	休憩		
15:00～16:30		【特別講演②】 CIMIによる建設生産・管理システムの変革 矢吹 信喜 氏	大阪大学 大学院工学研究科 教授 矢吹 信喜 氏
16:30～17:00		講評・審査結果発表	工務統括役
		表彰	鉄道建設本部長

(注)1演題について、講演25分、質疑応答10分とする。